

IBM zEnterprise Smarter Analytics for Retail

データと分析の統合

ハイライト

- すべてのチャネルの情報を統合する顧客の共通ビューを作成
 - 統合された BI (ビジネス・インテリジェンス) アプリケーション環境を構築して IT 効率を改善
 - ソフトウェア、サーバー、およびストレージ・リソースを組み合わせた統合エンタープライズ・プラットフォームを提供
-

テクノロジーを駆使できる現代では、消費者が主導権を握っていると言えます。そこで小売業者が成功するためには、顧客のニーズや購買行動についてより多くのことを知り、Web、電話、店舗という複数のチャネルでのショッピングをパーソナライズし、調整する必要があります。IBM では、小売業者が正しい組み合わせの商品を調達し、それを正しい場所と時間に、最も利益率の高い価格で顧客に提供するためには、効率的なデータ分析が必要であるということを認識しています。

スマートな分析により、小売業者は、顧客の実際の行動と予測される行動に対する洞察力を得ることができ、顧客が求めるオファリングを識別、定義し、調整できるようになります。IBM® zEnterprise Smarter Analytics for Retail ソリューションは、小売業者がすべてのチャネルの情報を統合および活用して、顧客の共通ビューを作成するために使用できる IT インフラストラクチャーを構築します。このソリューションでは、小売業者は、ショッピング方法を改善し、利益率を高める商品化計画、店舗運営、およびマーケティング・プログラムを開発できます。このソリューションでは、zEnterprise の優れた可用性、スケーラビリティおよびパフォーマンスを活用し、DWH (データウェアハウス) とデータマートの統合を実現し、分析レポート環境を提供することにより、IT 効率を改善します。

顧客の共通ビューの作成

顧客はクリックし、対話する中で選択を行います。そのため、効率的な小売業者は、すべてのチャネルにおけるすべての対話にかかわっていく必要があります。zEnterprise Smarter Analytics for Retail ソリューションは、顧客が本当に求め必要とするものを把握し、顧客が購入したい時と場所に、正しい組み合わせの商品を在庫に揃えておくことを可能とします。それにより、Web、電話、または店舗での顧客と、顧客の購買活動を追跡して関連付けることができます。

このソリューションでは、お客様は、より簡単に、顧客の行動を収集し、解釈し、予測もできるマーケティング戦術およびプログラムを作成できます。お客様は、「どのような顧客がどのような販売促進キャンペーンに最も反応しそうなのか」「どのような製品を紹介して、どこで販売する必要があるのか」といった質問に対して答えを用意できるようになります。

IT 効率の改善

複数の DWH およびデータマートは、矛盾するデータをもたらす意思決定を妨げる、情報のサイロを作成する可能性があります。zEnterprise Smarter Analytics for Retail ソリューションは、複数のレポート環境を統合することで、IT 効率を改善し、運用コストを削減できます。お客様は、既存のデータを使用して、顧客区分、マーケット・バスケット分析、販売促進のターゲット設定、およびキャンペーン・パフォーマンス管理から、即時使用可能な BI を得ることができます。さらに、時宜に即して企業全体から運用レポートを入手できます。



また、このソリューションは、別々に使用中の分析レポート環境を、zEnterprise プライベート・クラウドでホストされる単一の効率的な環境に統合するという機能も提供します。例えば、複数の IBM Cognos レポート環境を 1 つの IBM System z プライベート・クラウドに統合できます。Linux on System z は、1 台の物理 System z サーバー上の最大数百もの仮想 Linux サーバーの分離および保護を実現し、大規模な統合およびワークロード導入をサポートすることで、IT コストを低減します。

また、このソリューションは、複雑な照会を迅速化するための統合ハイブリッド・テクノロジーを使用して、以前はあまりに高価で実行できなかった分析照会を実行する機能も提供します。分析照会速度の向上により、以前は取得できなかった新しい重要な業績評価指標を測ることができるようになりました。

統合エンタープライズ・プラットフォームによる利点

最近の分析¹によると、小売業者は、メインフレームを使用することにより、店舗および SKU 当たりの IT コストの低下を経験しています。メインフレームは、トランザクション処理および統合されたセキュアなデータ提供を行い、エンタープライズ規模のアプリケーションをサポートするための、IT 業界における主要なプラットフォームであり続けています。zEnterprise システムでは、IBM は、小売企業が顧客の IT 体験を形成し直すのに役立つよう、メインフレーム・プラットフォームを拡張しています。

zEnterprise Smarter Analytics for Retail ソリューションは、タイムリーで正確、そしてセキュリティが高い情報へのアクセスなど、幅広い機能を提供します。何千というユーザーへの拡張が容易であり、分析ワークロード用の迅速な導入と拡張がサポートされています。分析の導入コストは軽減され、より簡素な導入で済むようになっていきます。

スマートな分析戦略による TCO の低減

IT インフラストラクチャーは、スマートな分析を可能にする基盤を形成します。スマートな分析への移行に際して、概念的サイクルの早期からこのことを考慮しておくことが重要です。次の段階に進む準備ができたなら、IBM は、お客様が TCO (総所有コスト) の削減を実現できる分析戦略を構築するための企業全体の包括的概観を取得するのをサポートします。

例として、2012 年に Robert Frances Group によって行われた分析²では、完全疎結合分散データ・サーバーから IBM zEnterprise システムの共有ストレージ環境へのデータベースの移動および Integrated Facilities for Linux (IFLs) および IBM zEnterprise BladeCenter Extension (zBX) 上へのアプリケーションの配置によって、IT エグゼクティブは、年当たり 50% を上回るエコシステム・コストの削減に成功しています。

この分析では、zEnterprise は、考えられていた TCO 要因のすべてにおいてコストを削減しました。また、zEnterprise ハードウェア・コストは x86 エコシステム・コストより 33% 低く、管理者コスト

は 28% 低くなりました。代わりにメインフレームが使用された場合には、保証コストは 16% 低くなり、ソフトウェアのコストは 12% 低下しました。

IBM をお勧めする理由

IBM が提供する小売ソリューションには、テクノロジーを駆使する消費者の購買行動に順応し、そこに投資することのできるツールを企業に提供するソフトウェアおよびサービスが幅広く含まれています。このために、IBM は、ニーズの識別、現在のコマース戦略の評価、目標の特定、それらを達成するためのロードマップの作成に役立つ Business Value Accelerator を活用します。

自社が持つ視点と資産を組み合わせて、包括的なデータ管理ソリューションとビジネス分析ソリューションに裏付けられたエンドツーエンド・ソリューションを提供しているベンダーは、IBM の他にはありません。店舗からデータセンターまで、IBM には、以下のことをサポートするシステムを小売業界に提供する、深い専門知識があります。

- ビジネス分析
- e-コマース
- 店舗運営
- 受注処理
- サプライ・チェーンの最適化

詳細情報

IBM zEnterprise Smarter Analytics for Retail の詳細については、日本 IBM の営業担当員または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせいただくか、次の Web サイトをご覧ください。ibm.com/systems/z/retail



© Copyright IBM Corporation 2013

日本アイ・ビー・エム株式会社
〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町 19-21

Produced in Japan
February 2013

IBM、IBM ロゴ、ibm.com、zEnterprise、BladeCenter、System z および Cognos は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、ibm.com/legal/copytrade.shtml をご覧ください。

Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標です。

本資料の情報は最初の発行日の時点で得られるものであり、予告なしに変更される場合があります。すべての製品が、IBM が営業を行っているすべての国において利用可能なものではありません。

記載されているお客様事例は、例として示す目的のみ提供されています。実際の結果は特定の構成や稼働条件によって異なります。

本資料に掲載されている情報は特定物として現存するままの状態を提供され、第三者の権利の不侵害の保証、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任なしで提供されています。日本 IBM 製品は、日本 IBM 所定の契約書の条項に基づき保証されます。

¹ Technology Economics: Economics of Computing -The Internal Combustion Mainframe, Dr. Howard Rubin, Rubin Worldwide

² IBM System z: The Lowest Cost Database Server Solution, Robert Frances Group (RFG) による IBM 支援による研究および分析, 2012。



Please Recycle